

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2019年11月発行

11月12日～25日は、 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です！

DVとは、配偶者・パートナー（事実婚や元配偶者を含む）など、親密な関係にある人からの暴力のことです。

DVの根底には、支配・被支配の関係があり、長い期間、さまざまな暴力が繰り返されることでその関係が作られてしまったもので、単なる一時的な夫婦げんかとは違います。



女性に対する暴力根絶のシンボルマーク

***** ～ さまざまな暴力 ～ *****

身体的暴力

- なぐる ●ける
- 首をしめる
- 物を投げるなど

精神的暴力

- 大声でどなる
- 無視する
- おどかさなど

経済的暴力

- 生活費を渡さない
- 借金を重ねるなど

社会的暴力

- つきあいを制限する
- 電話やメールをチェックするなど

性的暴力

- 性行為を強要する
- 避妊に協力しないなど

子どもを利用した暴力

- 子どもの前で暴力をふるう
- 子どもを取り上げる
- 子どもに悪口等を言わせるなど

11月のイベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 さんかくカレッジ 「リアル家庭科」①②
3	4	5	6	7	8	9 さんかくカレッジ 「おばあちゃん社会の到来と不安」② 「リアル家庭科」③ 「子どもの生活アップ講座」④ 働く女性、働きたい女性のための就労相談
10 街頭啓発	11	12	13	14 DV防止講演会	15	16 さんかくカレッジ 「ほめ日記講座」②
17	18	19	20	21	22 男性電話相談	23 さんかくカレッジ 「心が美しくなるための3つの講座」②
24	25	26	27 働く女性、働きたい女性のための就労相談	28	29	30

自己診断や Facebook を使用したワークショップで、起業について学びませんか

- 【日 時】 第1回：令和元年 12月14日(土) 時間はいずれも10:00~12:00
第2回：令和元年 12月21日(土)
- 【対 象】 市内在住、または通勤、通学し、趣味や特技などを生かして
起業を考えている女性で2回とも参加できる方
- 【会 場】 本町プラザ 5階第3会議室
- 【講 師】 第1回：一尾 香さん(Mie女性起業支援室 代表)、川戸恵子さん(行政書士)
第2回：高原 祥子さん(社会保険労務士)
- 【定 員】 20人(定員になり次第締切) 【料金】 無料
- 【申込方法】 11月20日(水)9時から受付開始。
講座名、住所、名前、電話番号、託児希望の場合は、預ける子の名前と年齢をメールで、
はもりあ四日市へ メールアドレス：kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp
- 【そ の 他】 無料託児有(6カ月~小学3年生程度、12/7(土)までに要申し込み)
講座の開講までに事前にさせていただきたい作業があります。申し込み時に説明いたします。



働く女性、働きたい女性のための就労相談 上半期の実績

2019年4月~9月までの相談件数は、延べ14件でした。
年齢層と主な相談内容の内訳は右図のとおりです。

専門のキャリアコンサルタントに働く上での悩みを相談することで、
相談者は自分自身を見つめ直し、悩みを整理することができ、また、
相談者が望む「自分らしさ」を叶えるためのアドバイスも得ることが
できます。

2019年10月~3月も、第2土曜日(9時~13時)と
第4水曜日(16時~20時)に行っておりますので、是非活用ください。

年齢層		主な相談内容(重複有)	
20代	1	就職	1
30代	5	転職	3
40代	7	育休等からの復帰	3
50代	0	キャリアアップ・資格取得	1
60代以上	1	職場環境・待遇	3
		人間関係	7

【年齢層と主な相談内容】

【申込先】株式会社ファーストステップ 電話：059-359-1888 (受付：平日9~12時、13~17時)

令和元年度 はもりあフェスタ(1/31~2/2)開催

今年度も、男女共同参画を身近に感じていただくためのイベント「はもりあフェスタ」を、令和2年1月31日(金)~2月2日(日)に開催することが決定しました。今年度は、有志によって結成された「はもりあフェスタ検討委員会」が内容を決めているので、例年と一味もふた味もちがうフェスタが体験できるかも?

令和元年度はもりあフェスタキャッチフレーズ

もっと近くに 男女共同参画社会

オープニング	アコーディオン演奏とはもりあ四日市登録グループの紹介 (アコーディオン奏者：アンジェロ・アキリーニさん)
ワークショップ	はもりあ四日市登録グループ企画・運営による 10のワークショップの開催
ショップ販売	食べ物の販売や物品販売、体験の場やスタンプラリーなど
エンディング	「人生100年時代がやってきた 変えやな! 子育ても行政も 老後も地域も」(仮)をテーマに、会議を開催

相談室
から

はもりあ四日市相談室のご案内

まずは、お気軽にお電話を



相談内容は・・・

- 自分自身の生き方
- 夫婦のこと
- 男女のこと
- 離婚のこと
- 家族のこと
- 夫婦間・恋人間の暴力
- 職場の人間関係 など

婦人相談員による 女性のための電話相談

火曜日～土曜日 9:00～16:00
水曜日 18:30～20:30

《専用電話》

059-354-8335

- ★市内に在住、または通勤、通学する女性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人 30 分程度
- ★相談は無料です。 ★秘密は厳守します。

男性の臨床心理士による 男性のための電話相談

毎月第4土曜日 13:00～15:00
(11月、2月は第4金曜日)

《専用電話》

059-354-1070

- ★市内に在住、または通勤、通学する男性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人30分程度
- ★相談は無料です。★秘密は厳守します。

電話で相談員と問題を整理の上、必要に応じておつなぎします。

面接相談【予約制】

お一人 60 分程度

面接相談の後、必要に応じて、

法律相談

臨床心理士相談

も受けられます。

「はもりあ四日市」にインターンシップの学生さんが来ました

昨年に引き続き、今年も「はもりあ四日市」にインターンシップの学生さんが来ました。

インターンシップ当日は、はもりあ四日市の今年度の事業のひとつである「若年層における男女共同参画に関する意識調査」の実施先である市内の高校に同行してもらいました。

緊張もしていたと思いますが、積極的に高校生にインタビューをしたり、一生懸命、業務に取り組んでくれました。日常生活の中では、特に男女共同参画の視点を意識していなかったという彼でしたが、業務を通して、男女共同参画について、しっかり考えてくれました。インターンシップを終えて感想を寄せてもらいましたので、ご紹介します。

<感想>

今回インターンシップで研修させていただき、男女共同参画課の業務や達成すべき目標について学びました。その中で、学生時代に学んだ社会や倫理についての講義を改めて考えました。

私が研修で学んだ中で考えた男女共同参画課の理想は、すべての市民が個性に目を向けて行動のすることができる社会をつくることであると考えました。

この理想を達成するために市民の立場である私ができることは、電車の中や映画の話といった普段の生活の中で平等であるかどうか意識することが重要であると思います。また、この考えを多くの人に広めることが大切だと思います。

以上より、今回の研修で学んだことを常に頭の中に置いておき、普段の生活の中で疑問や考えを持ち、多くの人へ共有していきたいと考えております。

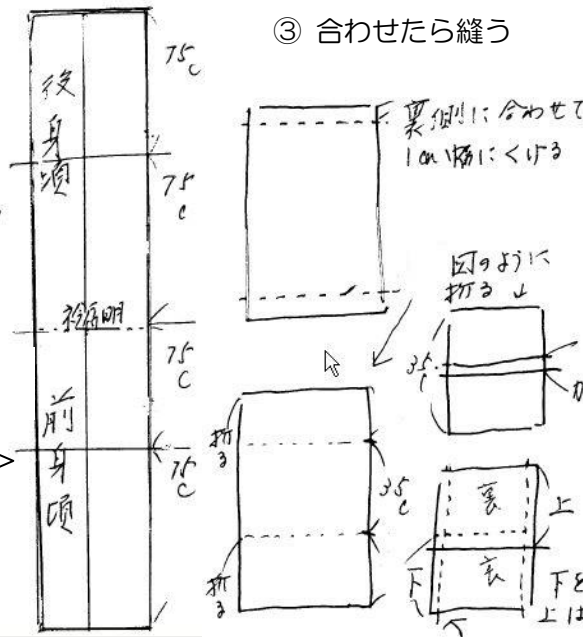
「K子ばあばの暮らしのヒント」～生活智恵子の衣食住～

その2 衣の巻 食卓用椅子座布団

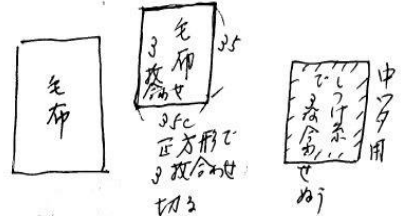
ウールの着物を再利用。
暖かく、ウレタン綿に
比べて安定していて座
りやすい

材料：男物、女物のウールか緋の着物（夏は浴衣地で中身は夏毛布を利用）、古いベビー毛布か普通の毛布

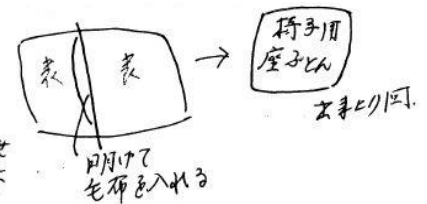
- ① 着物を全部ほどく
- ② 全部 75cmに切る



- ④ 正方形で3枚合わせて切る



- ⑤ ひっくり返して毛布をいれる



○●◎あとかき◎●○

44日間に及ぶラグビーワールドカップを通して、にわかラグビーファン（私も）が急増しました。日本は初戦ロシアに勝ち、続いて強豪アイルランドを突破し、オールブラックスと呼ばれる王者ニュージーランドの圧倒的強さに興奮しました。ラグビー最大の魅力は、その多様性にあるようです。各国代表メンバーの国籍はさまざま、小柄な選手、足の速い選手、どっしりとした選手等、それぞれに見合った役割を果たします。そして、試合後はノーサイドということで、相手チームと審判団に尊敬と感謝の意を示すという、実にすばらしいスポーツです。

男女共同 あい さんかくeye

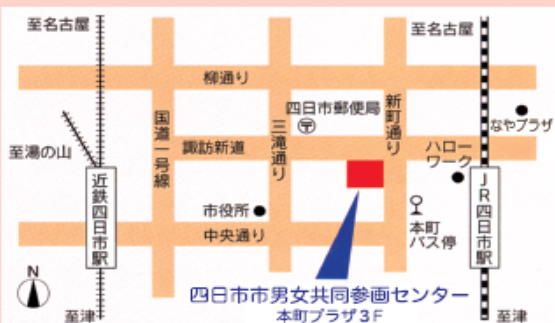
このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点 ★を通してね。

妻が習い事に行くため、週に1度、私と子どもの2人きりでお留守番する日があります。子どもの食事や風呂は、妻がいる間に済ませてしまうので、その日は私が子どもを寝かしつける日です。

しかし、毎回苦労しています。いつもなら喜んで行う遊び（うちわぶんぶん、鈴シャンシャンなど）をしても泣き、抱っこしても泣く。試行錯誤するうちに時間が経ち、どうしようかと悩んでいると、いつの間にか寝てしまっているか、または妻が帰ってきて、サクッと寝かせてしまいます。

どうしたら子どもがスムーズに寝ることができるのか調べるなかで、「普段の触れ合いが少ない」という理由がしっくりきました。妻と比べると、どうしても少なくなってしまうが（そもそも妻と比べる必要もないかも知れませんが）、私なりに、スムーズに寝かしつけられるように、普段から子どもと触れ合う機会を増やしていこうと思いました。

【お風呂で足をじばたできるようにってきた子どもに顔を蹴られて喜ぶ担当：D】



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml

